

学生新聞

放送大学
 埼玉学習センター
 埼玉CSC交流会
 学生新聞
 編集委員会
 〒330-0853
 さいたま市大宮区
 錦町682-2
 TEL.048-650-2611

平成29年度〈芸術は人間を救うか〉第4回 一般公開講演会「漢字の文化史」

漢字、仮名の源流を探求した2時間 甲骨文字からダイレクトに繋がる流れ

12月16日(土) 埼玉学習センターで一般公開講演会が開催された。〈芸術は人間を救うか〉をテーマとした第4回「漢字の文化史」で、講師に、埼玉大学名誉教授の大橋修一先生をお迎えした。

「漢字」発祥の地は中国であるが、その中国では1970年代以後、近代化に伴う新しい都市の開発が進められ、その結果、次々と過去の遺物が出土し始めた。これらはそれ迄に無い遺物であり、周、戦国、秦時代の古代中国の文字の歴史などに光を当てる木簡や竹簡、及び青銅器である。これ



らの歴史的な出土品によって、現在、漢字の歴史や書体の変遷の解明が飛躍的に進んできているのである。出土した竹簡や青銅器等に記されているのは、日常の些細な記録が多く、使われているの



は、甲骨文字であった。1902年に日本に留学し、その後、京都に亡命した中国の学者・王国維は甲骨文字の研究を進め、殷王の系図を復元する事により、司馬遷の著書「史記」に示した殷王の系図が正確である事を裏付けている。

事務室からのお知らせ

単位認定試験

1月19日から開始

1月19日(金)～1月28日(日)まで単位認定試験が行われます。試験日時等をご確認のうえ、裏付けています。また、試験時間に遅れることのないよう受験してください。

なお、1月26日(金)及び1月30日(火)は臨時閉所となりますのでご注意ください。

元旦の夢

埼玉学習センター所長 渋谷治美

CSCに集う学生・同窓会員の皆さま、明けましておめでとうございます。昨年またいへんにお世話になりました。心から感謝申し上げます。さて、皆さまが今年に賭ける抱負は何でしょうか。

ここでこの機会をお借りして、誠に勝手ながら、私自身の今年の抱負ないし夢を書かせて頂き、新年のご挨拶に代えたいと

思います。平成30年の7月に私は古希を迎えます。そこでまずは、私が存じ上げていた放送大学の多くの先輩の皆さま方のように、謙虚さを体現するように古希世代の一員となることとができますように、と願っております。

そういうことですので、所長としての私の任期は来年3月までとなります。そこで第二に、皆さまに

ブラッと川越

埼玉学習センター 同窓会
 湯本修己



10月1日、埼玉学習センター同窓会主催の「ブラッと川越」で、小江戸と呼ばれる川越の街を散策した。最初に訪れたのは、川越八幡宮である。ここは相撲神社とも言われ、足腰の神様でもある。そこで、平均年齢の高い参加者の一日の無事を祈って、まず、祈願。境内にある建物からは、祭囃子の音が流れていた。近く行われる川越祭の稽古である。川越祭は、大きな山

車が30台近くも繰り出され、国の重要無形民族文化遺産にも指定されている。優雅な川越祭を見ることがなければ、一度は見てみたいものである。川越は、城下町である。しかし、天主代りに建てられた、高台の富士見櫓跡から眺めても、城らしき建物は、本丸御殿のみである。本丸御殿は、川越藩の政務を執った場所であり、家老屋敷など、川越城の面影を残している。御殿の近くに三芳野神社がある。この神社は、川越城の中にあつたため、江戸時代は、参詣に訪れる人のチェックが厳しかった。その様子を歌ったのが、わらべ歌の「とりやんせ」であると言われている。

「仙波山」と言われた地域に、仙波東照宮、中院、喜多院がある。わらべ歌「あんたがたどころ」であると言われている。昔、「仙波山」と言われた地域に、仙波東照宮、中院、喜多院がある。わらべ歌「あんたがたどころ」であると言われている。

平成30年度第1学期 学生を募集中

平成30年度4月入学生を募集しています。出願の受付は第1回が2月28日(水)、第2回が3月20日(火)までです。

皆さんの周りに放送大学に興味・関心のある方がおりましたら、是非ご紹介ください。

紹介された方が入学(再入学者を除く)した場合には、薄謝を進呈いたします。

紹介された方が入学(再入学者を除く)した場合には、薄謝を進呈いたします。

平成30年新年のあいさつ

埼玉CSC交流会 代表 嶋崎洋明

新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。平素は、埼玉CSC交流会の事務局に格別のご支援と、ご協力を賜う組織体制強化を図り、身の丈を弁えた運営を心掛けて参る所存です。

4月の新学期には、新たに多くの仲間が参加していただけるよう、各学生団体の一層の募集活動に期待するところであります。

さて、我々を取り巻く世の中は、アメリカ大統領として保護主義を唱え、「米国第一」を掲げるドナルド・

所属の学生団体・埼玉同窓会・埼玉学習センター教職員の皆様との連携を強化し、連帯を

一方、安倍首相には、一強での政策に驕りが滲み出ておりますが、国際政治が混乱しないように、しっかりと舵を期待致します。

平成29年は、北朝鮮の核ミサイル発射の懸念も大いなる脅威となりました。天皇の退位も決まりました。東京オリンピックの開催まで千日を切りました。其々について、皆様にも思いが重なる事と存じます。

学生手帳

「健康の維持」 笹原誠一
 朝夕の風に肌寒さを感じる季節になった。自宅の窓からそれとなく外を眺めていると、今日も、見慣れた一組の夫婦が朝早くからウォーキング中、少し息を弾ませながら無言で目の前を通り過ぎてゆく。「あの2人、がんばっているな」と思うと同時に、「自分もウォーキングやラジオ体操でもしなくては」としみじみ思う。

近頃、駅の階段の昇り降りの際、少し膝の痛みや筋肉の疲れを実感するようになった。テレビや新聞で、毎日のように「痛む膝や腰は〇〇で和らぎます」ともっともらしい広告が目につくようになった。私には効くのだろうか。私は以前から薬嫌い、医者からももらった鎮痛剤も、ほとんど使ったことがない。先日、自宅の階段を上ろうとしたら、右膝がピシッと音がして、その痛さで階段を上下できなくなりました。早速湿布薬を貼って膝サポーターで固定した後、病院に行こうかと思いましたが、歩くのがつらくて、結局その日は、自宅で安静にして様子を見ることにしました。加齢で足腰の関節痛を感じたり、新聞の細かい文字が読みづらくなるのは、当たり前なことなんだと自分に言い聞かせながら、せめて現在の健康状態を、いかに長続きさせていくかを考えることにしている。そして、これからは生活習慣病の予防のためにも、常に体を動かして、ウォーキングやラジオ体操などの運動で基礎体力をつけて、健康の維持に心がけていこうかと思っている。

生涯学習奨励賞 金賞受賞者 アンケート

生涯学習奨励賞金賞を受賞されたお二人にアンケートをお願いし、田口和美氏から回答を頂いた。Q放送大学に入学したきっかけは…

ひとつを挙げることはできませんが、北は青森から西は四国まで、日本の各地を訪れ、普段の生活の中でなかなか経験することのできない、いろいろなことを体験することができました。

やりました。同じメンバーが集まるので、同窓会のようにでした。Q在学中へのアドバイス

同好会「古典の会」 「源氏物語」と共に8年半

「古典の会」の設立は平成21年4月である。平成20年は源氏物語千年紀で盛り上がりを見せた。

加する。使用する教材は各自で用意する。現代文の梗概を理解しておく。



10年計画で読み終える

大宮情報文化センターで開講している、読売カルチャーの会員が十人ほど聴講に見えたので驚いた記憶がある。

熟年会として公開勉強会「源氏物語」より引用、サイデンステッカー英訳「源氏物語」より引用し、朗読も行った。

熟年会の会員を中心に、面接授業の受講生、同窓会員に声をかけた。原文講読だけでなく、順番に課題発表(20分前後)し、質疑応答する。

現在読んでいるのは、宇治十帖の総角(あげまき)である。10年計画でスタートしたが、現在のペースで読み進めれば平成32年5月には読み終える計算だ。

「源氏物語」は、面白い、健康的に語り楽しむために「古典の会」の「新規設立願」を提出し受理された。講師は特定せず全員同じ立場で参



「美は心のサブリ」講師 石原進 (日本画家・日展会員) 第5回

「荒川の氾濫…そのリスクと避難の考え方」講師 田中規夫 (埼玉大学教授) 第3回

「正しく怖がるPart2」第4回 「AI/IoT/V/R 技術を活用した生活支援機器・ロボット」講師 綿貫啓一 (埼玉大学教授)

1月のサロン 1月11日(木) サロンしぐや 『戦後中編小説の代表作』

俳句(つみぎ) 縮緬の手ざりはたたむ霜夜かな 相生の松の縄目や冬支度

「ハナミズキのみち」チャリティ・コンサートのお知らせ 福盛田恵子

「ハナミズキのみち」チャリティ・コンサートのお知らせ 福盛田恵子. 東日本大震災から7年目を迎えるようとしています。むぎの会企画の交流会「3.11を語る・伝えるPartIV」のご案内をします。

- ★1月5日(金) 9時半〜17時 8階 第6講義室
- ★1月12日(金) 9時半〜17時 9階 第5講義室
- ★1月19日(金) 13時〜17時 5階・宇宙劇場

健康体操研究会 活動日 毎週火曜日 時間 10時半〜12時 場所 8F講義室

サークル案内 サークル おおみや 1月9日(火) 「新年昼食会」

放送大学熟年会 役員会・定例会 1月11日、2月13日 パソコンクラブ

編集後記 今年も最後のカレンダーが終わろうとしています。

パソコン初心者講座を開設 期間:2月~3月中旬 参加費:無料 参加資格:放送大学の学生